

市域の温室効果ガス排出量について

(最新年度:令和3年度)

# 市域の温室効果ガス排出量削減目標

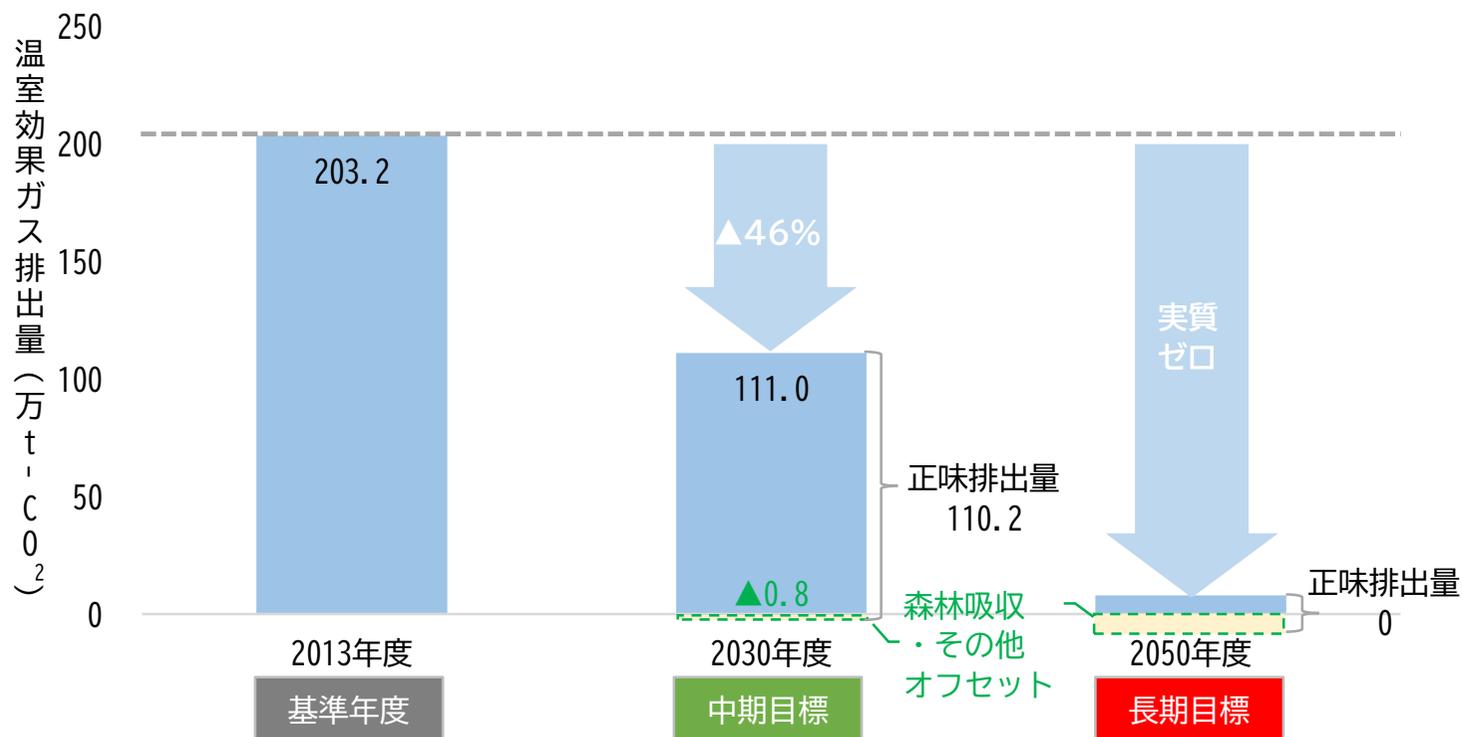
## 計画期間・目標年度

### ■中期目標

2030年度における温室効果ガス排出量（森林吸収・その他オフセットを考慮した正味排出量）を、**2013年度比で46%**削減する。

### ■長期目標

2050年度における温室効果ガス排出量（森林吸収・その他オフセットを考慮した正味排出量）を、**実質ゼロ**とする。



# 削減目標の詳細

- 温室効果ガス排出量の部門別の削減目標の詳細は、次のとおり。  
(万t-CO<sub>2</sub>)

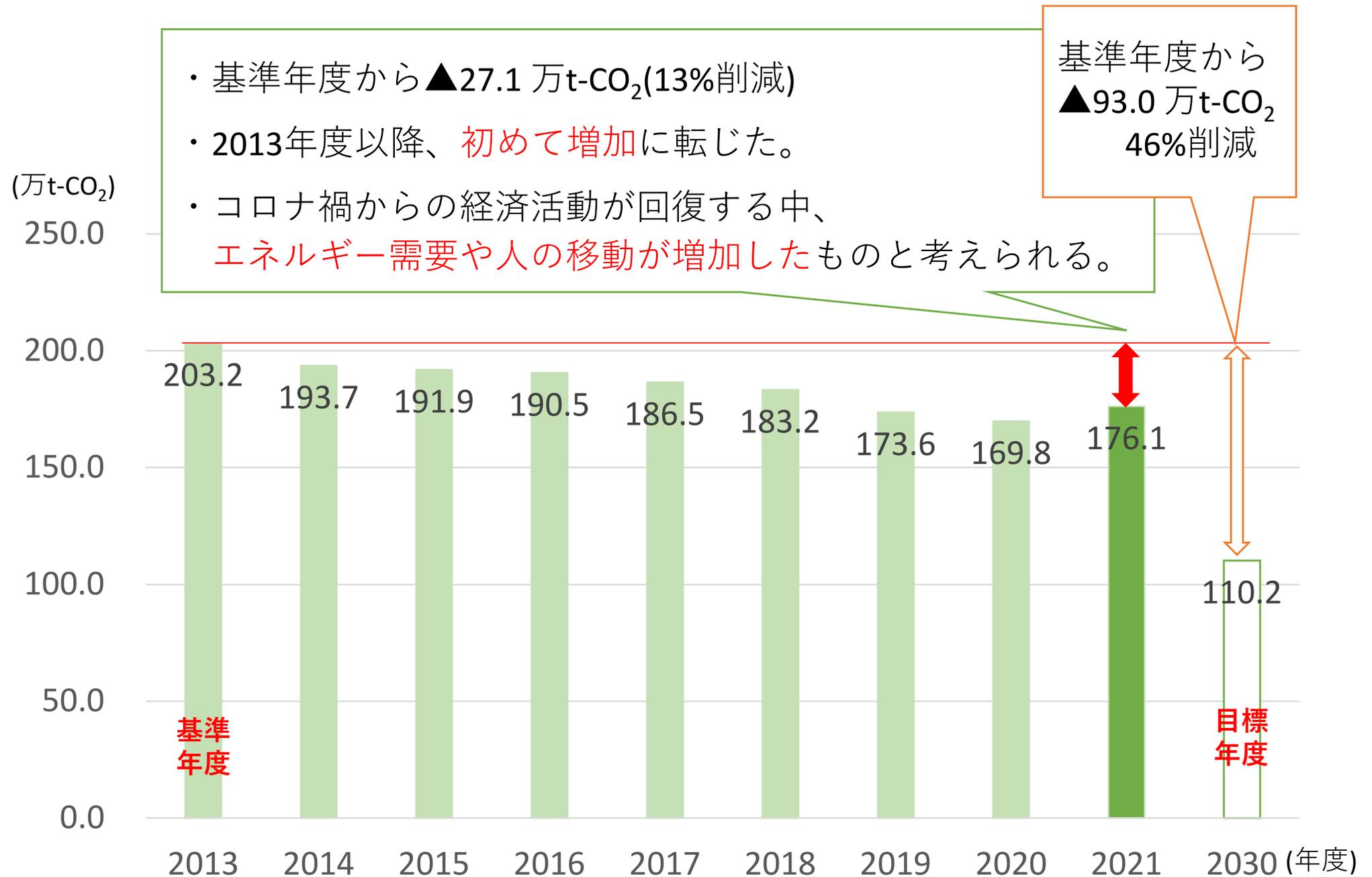
	2013年度 (基準年度)	2030年度排出量 (目標値)	削減量	削減率
二酸化炭素排出量	196.2	105.0	▲ 91.2	▲ 46%
産業部門	34.1	18.0	▲ 16.1	▲ 47%
民生家庭部門	62.4	27.0	▲ 35.4	▲ 57%
民生業務部門	33.3	13.0	▲ 20.3	▲ 61%
運輸部門	61.5	45.0	▲ 16.5	▲ 27%
廃棄物部門	4.9	2.0	▲ 2.9	▲ 60%
その他ガス	7.0	6.0	▲ 1.0	▲ 14%
温室効果ガス排出量	203.2	111.0	▲ 92.2	▲ 45%
森林吸収量	0.0	▲ 0.8	▲ 0.8	-
正味排出量	203.2	110.2	▲ 93.0	▲ 46%

# 最新年度（2021年度）の排出量

- 最新年度（2021年度）の温室効果ガス排出量は、次のとおり。（万t-CO<sub>2</sub>）

	2013年度 排出量	2020年度 排出量	2021年度（最新）		
			排出量	CO <sub>2</sub> 割合	削減率 基準年度比
二酸化炭素排出量	196.2	164.2	170.0	100%	▲ 13%
産業部門	34.1	25.0	28.0	16.4%	▲ 18%
民生家庭部門	62.4	55.4	55.2	32.5%	▲ 11%
民生業務部門	33.3	27.1	29.2	17.1%	▲ 12%
運輸部門	61.5	51.3	52.3	30.8%	▲ 15%
廃棄物部門	4.9	5.3	5.4	3.1%	▲ 8%
その他ガス	7.0	6.4	6.7	—	▲ 4%
温室効果ガス排出量	203.2	170.5	176.7	—	▲ 13%
森林吸収量	0.0	▲ 0.7	▲ 0.6	—	—
<b>正味排出量</b>	203.2	169.8	<b>176.1</b>	—	<b>▲ 13%</b>

# 温室効果ガス排出量の推移

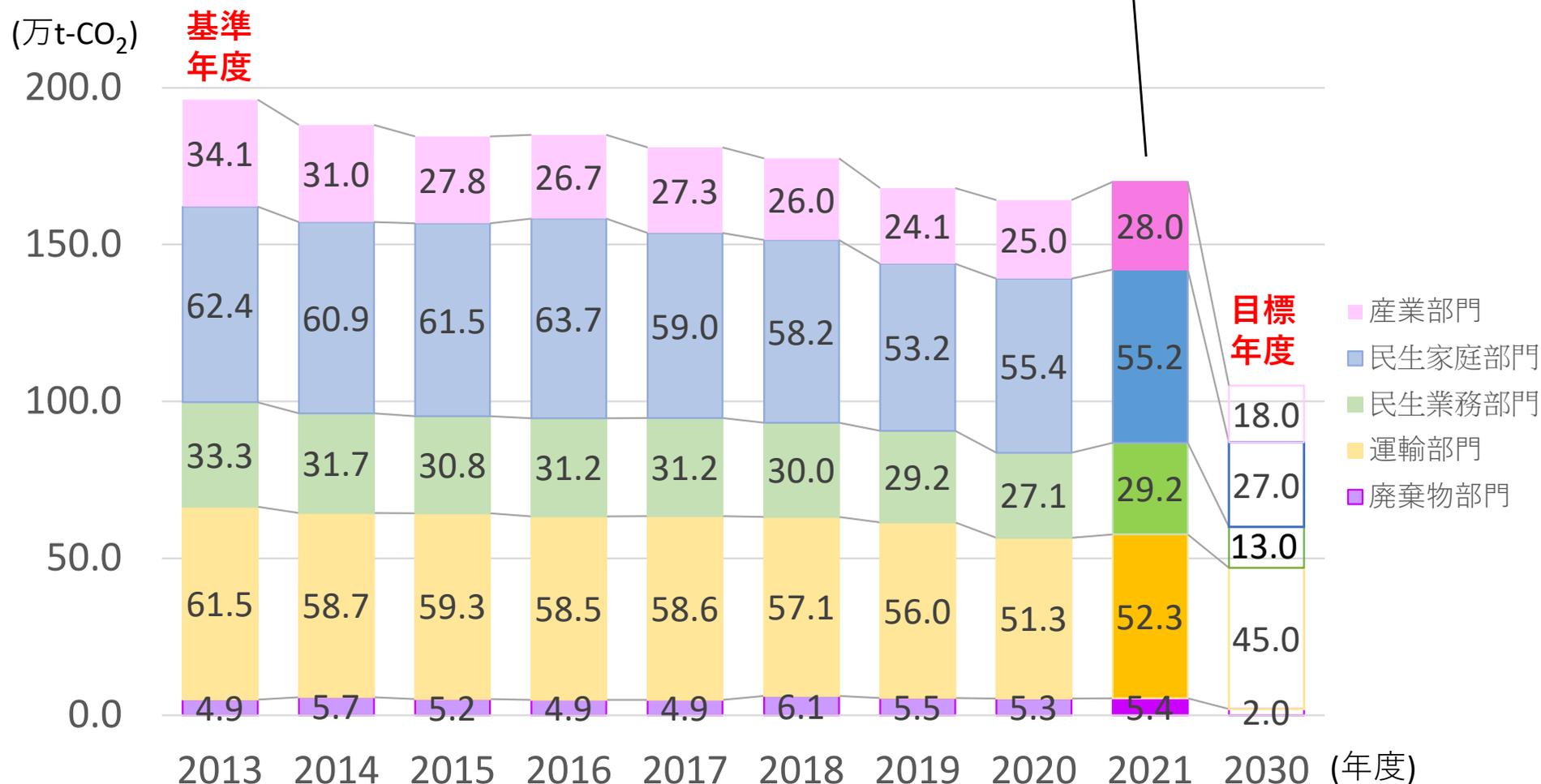


※2020年度の排出量は算定手法の精査により昨年度報告時から修正しています。

# 二酸化炭素排出量の内訳

## 前年度との比較

- ・ 産業部門 **3.0万t-CO<sub>2</sub>増**、民生業務部門 **2.1万t-CO<sub>2</sub>増**、運輸部門 **1.0万t-CO<sub>2</sub>増**
- ・ 民生家庭部門は**0.2万t-CO<sub>2</sub>減**で、ほぼ横ばい。
- ・ 事業活動が活発になり、家庭で過ごす時間が減る等、**コロナ禍前に戻りつつある。**



※2020年度の排出量は算定手法の精査により昨年度報告時から修正しています。